「味見」してみませんか？

指導に生かす評価と記録に残す評価

西宮市立甲陽園小学校　羽渕　弘毅

本日の内容

- 「評価」における現場の問題点
- 「評価」を整理する
- 現場の「困り感」を減らすために

評価は〇〇しい

- かなしい
- むずかしい
- くるしい
- わずらわしい
- いそがしい
- うっとおしい
- そうぞうしい
- みずみずしい
- きびしい
- たのしい

教育の専門家として教育的想像力を豊かにする

→子どもが「見える」

学習指導要領では？

「学習評価の充実」、「指導と評価の一体化」

1. 学習改善につなげる
2. 指導改善につなげる
3. 必要性・妥当性がないものは見直す

国立教育政策研究所(2020a)より

N市における学習評価に関する困難さや不安の概要

- 評価基準や評価規準について
- 記録に残す評価（総括的評価）について
- 評価方法について

評価は成績をつけること？

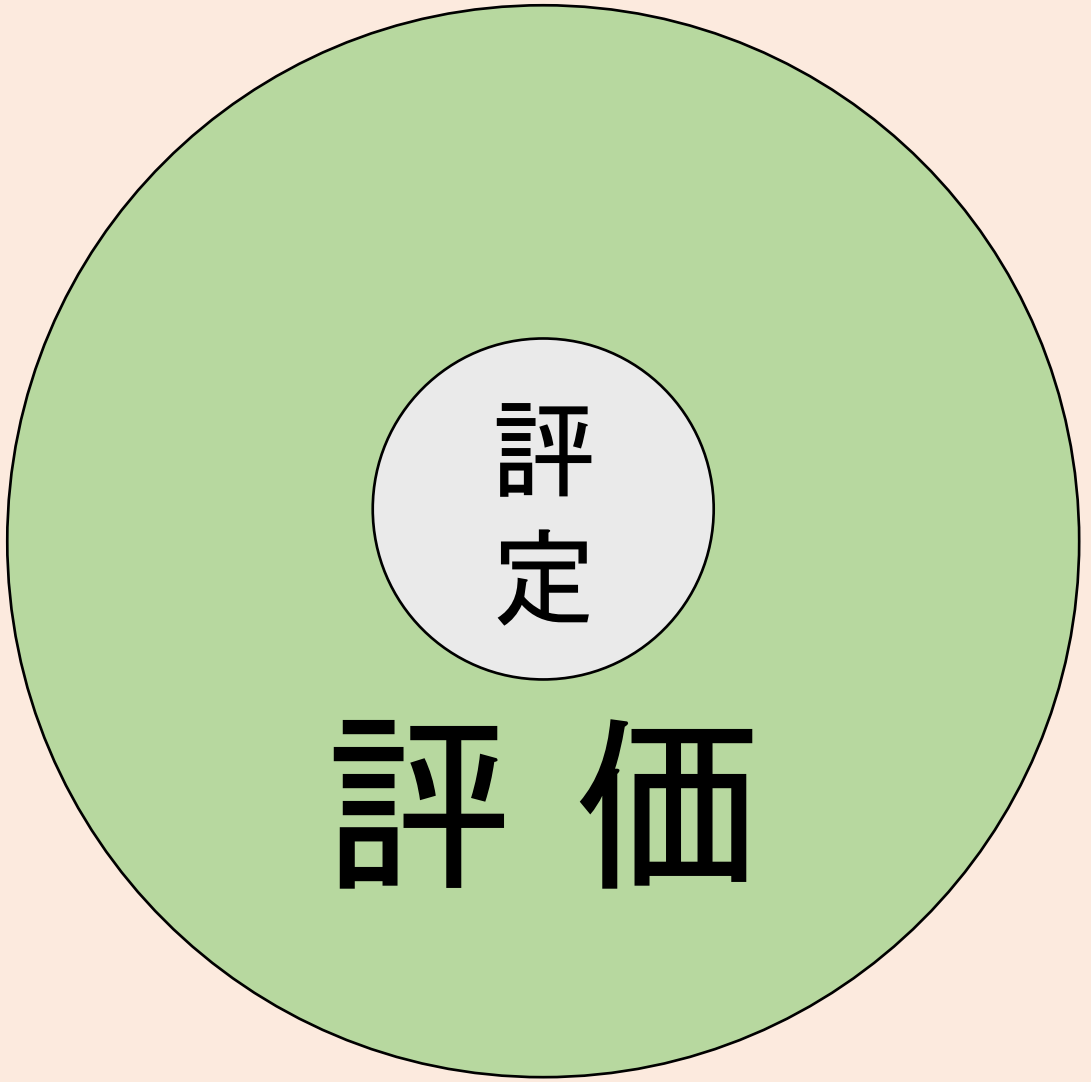
- 成績をつけること（評定）

  →評価のほんの一部

- 議論の中心

  →△評価基準

  →〇どんな力をつけるか



石井(2021)より改編

その力をつけるために評価基準をどうするか

学習指導要領では？

「学習評価の充実」、「指導と評価の一体化」

1. 学習改善につなげる
2. 指導改善につなげる
3. 必要性・妥当性がないものは見直す

→総括的な評価ばかりを重視するものではない

N市における学習評価に関する悩み

- 評価基準や評価規準
- 記録に残す評価（総括的評価）について
- 評価方法について

→「指導に生かす評価」（形成的評価）についての記述なし

味見していますか？

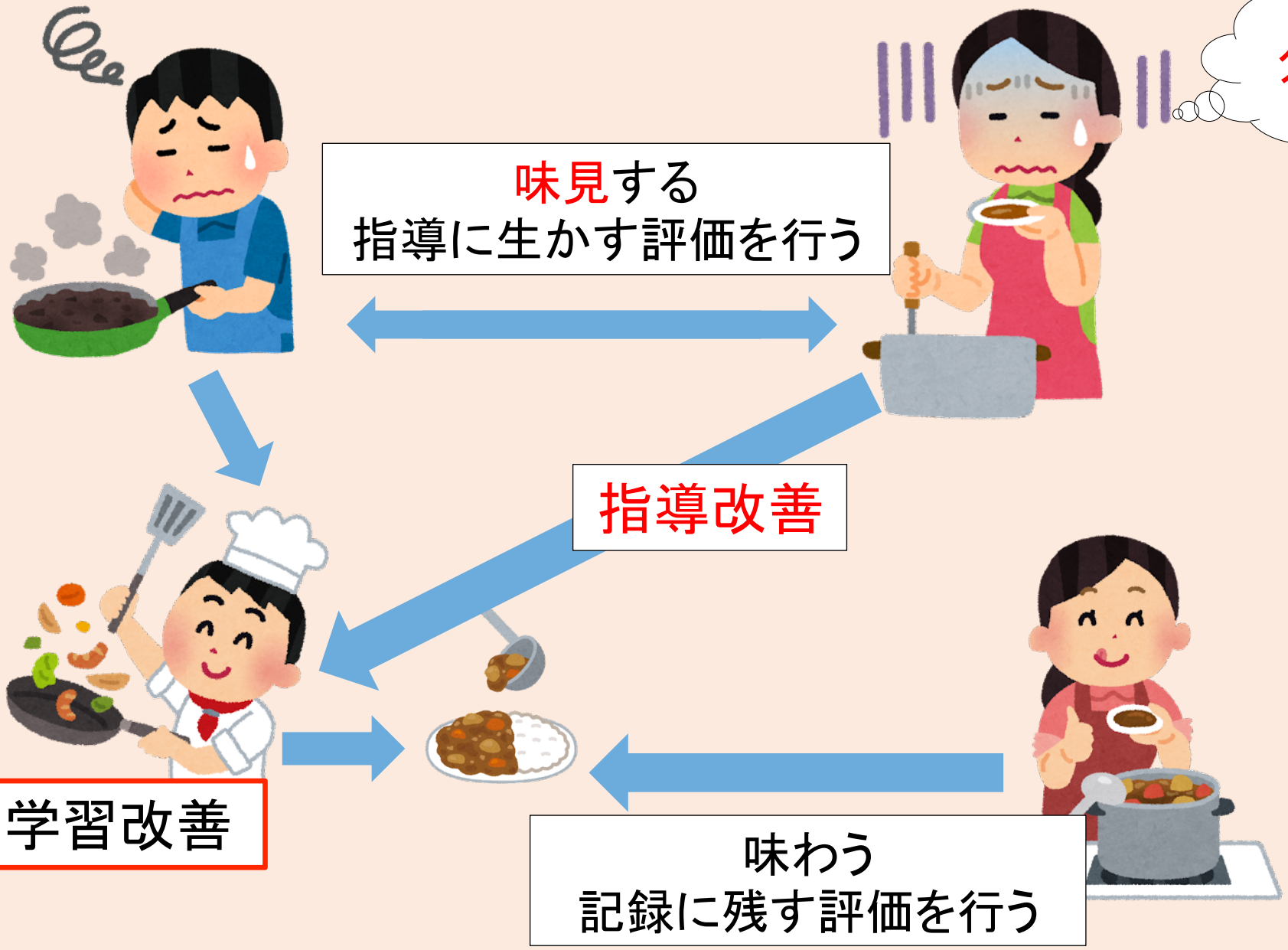
- 味見…指導に生かす評価（形成的評価）

→児童生徒一人一人の学習状況について成果や課題を明らかにし、それに基づいて指導するためのもの。

「あ、いいね！」

「ここどうかな？」（少しおかしいぞと気づける）

記録に残す評価と指導に生かす評価



授業の目的が完食と「星付け」に！？

- 全てきちんと食べよう（評価しよう）とする授業が増えている

→評価においても味見「ちょっとチェックしてみる」意識が大切

→値踏み、差をつけることが目的？

→授業（単元）の中で…学習改善、指導改善はどこに？

→この授業で学習者に力がついているのだろうか？

「味見」してみましょう

- 「小学校生活の思い出を語る単元」
- 味見…児童生徒一人一人の学習状況について成果や課題を明らかにし、それに基づいて指導するためのもの。

「味見」してみましょう

- 「小学校生活の思い出を語る単元」
- 味見…児童生徒一人一人の学習状況について成果や課題を明らかにし、それに基づいて指導するためのもの。
- 到達度をたしかめる

  △減点方式

  〇できることを認める、ゴールまでの「距離」に気づかせる

「味見」のポイント

- 目指す姿「まぁ、一人前だな！」を決める

※想定するゴールの使用場面によって変化する

『バックワードデザイン』で授業観、指導観を変える　中嶋（2011）をもとに作成

ゴール
・教科書の内容を終わらせること
・定期的なテストをすること

授業中の脱線や間延び

Spoon Feeding（バカ丁寧な教え込み）

知識の説明のみ

授業中に思いついた活動を突然入れる

『バックワードデザイン』で授業観、指導観を変える　中嶋（2011）をもとに作成

・具体的な目標（姿）を決める
・どこまでできるようになったかを
　判別（評価）できる方法を決める

到達させるために選んだ活動が意味をもつ

活動のつながり
⇒子どもたちの必要観につながる

意図的な指導
（教えること、気づかせることの区別）

メタ認知力が高まる
何ができて、何が足りないのかを自己理解する

「味見」のポイント

- 目指す姿「まぁ、一人前だな！」を決める

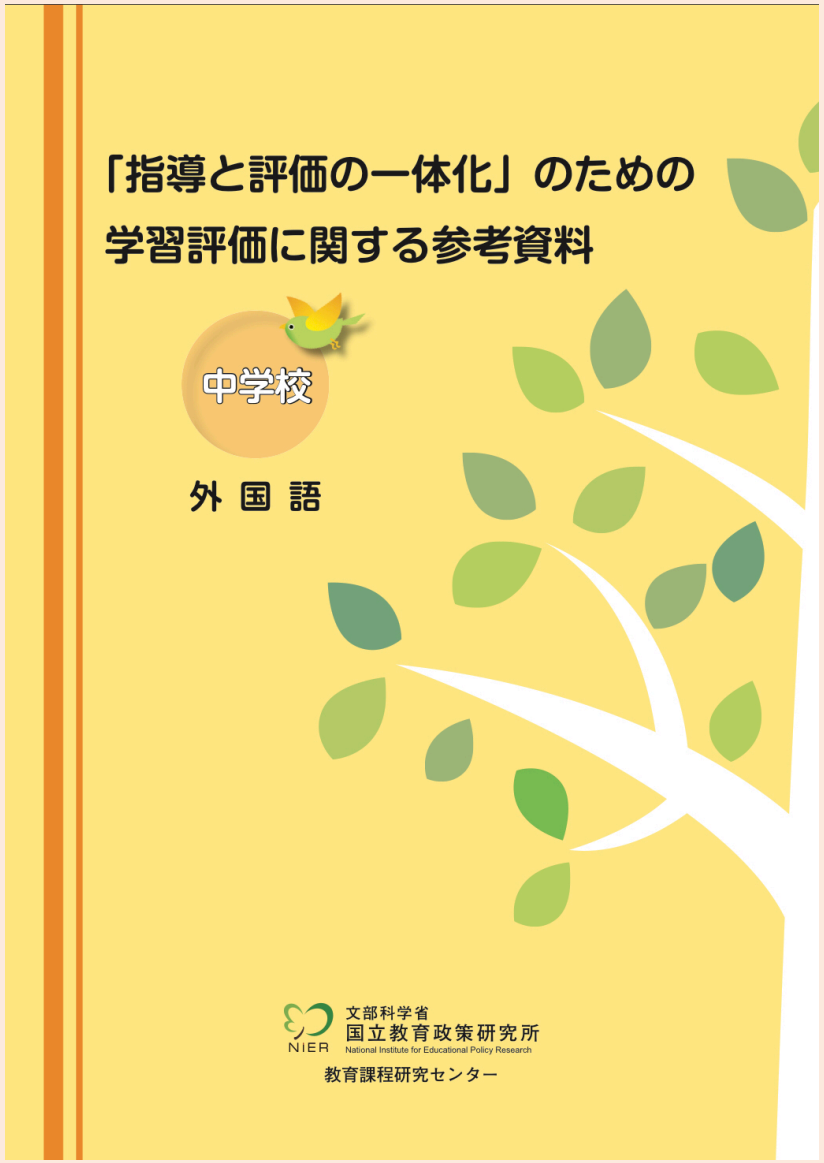
※想定するゴールの使用場面によって変化する

- 欲張らない
- 目を瞑る勇気をもつ
- 日頃から
- タイミング重視

こんな授業、見たことありませんか？

- 児童生徒（学生）が活動中…
- 活動が終わった後…
- 探偵？
- 活動あって学びなし？
- 最後はペーパーテスト頼み？

国立教育政策研究所（202



4　指導と評価の計画

時間	ねらい（■），主な言語活動等（丸数字）	知	思	態	備考
1	■単元の目標を理解するとともに，写真の人物（学校の先生や教科書の登場人物など）について状況を説明する。 ①写真の人物が何をしているかについてペアで伝え合う。その後，現在進行形の特徴やきまりを簡単に確認する。 ②自己目標を設定する。				第２時から第６時の学習の振り返りは適宜行わせる（自己目標の設定や振り返りのさせ方などについては事例５参照）
2	■外国の学校の授業の様子の写真について状況を説明する。 ①教科書の内容理解を通して現在進行形（肯定文）の使い方を確認する。 ②外国の学校の授業の写真についてペアで伝え合う。				
3	■ＡＬＴ等の学校の授業の様子の写真について伝え合う。 ①教科書の内容理解を通して現在進行形（疑問文）の使い方を知る。 ②ＡＬＴ等の学校の授業の様子がわかる写真について，ペアで尋ねたり，伝え合ったりする。				
4	■学校行事の写真を用いて，事実や自分の考えを整理しながら伝え合う。 ①学校行事の写真を用いて，事実などを整理しながらペアで伝え合う。 ②話した内容を踏まえて，学校行事を説明する文章を書く。				
5	■部活動の写真を用いて，事実や自分の考えを整理しながら伝え合う。 ①部活動の写真を用いて，事実などを整理しながらペアで伝え合う。 ②話した内容を踏まえて，部活動を説明する文章を書く。				
6	■姉妹校の友達から送られてきた学校生活を紹介するメールを読み，返信を書く。 ①教科書本文を通して人称と現在形及び現在進行形の使い方を知る。 ②日本の学校生活の場面を取り上げて，外国の友達へ返信メールを書く。				
7	■学校ホームページに掲載するために，学校行事や部活動等について，事実や自分の考えを整理し簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書く。 ①学校行事や部活動等について，まとまりのある文章を書く。 ②自己目標の達成状況を振り返り，次の課題を明確にする。	○	○	○	「注」参照
後日	ペーパーテストやワークシート	○			本事例「５」参照

記録に残す評価は行わない。ただし、ねらいに即して生徒の活動の状況を確実に見届けて指導に生かすことは毎時間必ず行う。活動させているだけにならないよう十分留意する。

注：活動の観察及びワークシートへの記述内容により評価する。

国立教育政策研究所(2020b)では

- 記録に残す評価は行わない。
- ただし、ねらいに即して生徒の活動状況を確実に見届けて指導に生かすことは毎時間必ず行う。
- 活動させているだけにならないよう十分留意する。

こんな授業に変えてみませんか？

- 児童生徒（学生）が活動中

→一度活動を止める勇気を（中間指導・中間評価）

- 活動が終わった

→活動に対して、反応や共有を

こんな授業に変えてみませんか？

- 探偵？

→指導計画＋評価計画

普段から「味見」を

- 活動あって学びなし？

→全体とのつながりを意識

こんな授業に変えてみませんか？

- 最後はペーパーテスト頼み？

豊かな評価への転換

「豊かな授業と貧弱な評価」石井（2020）

ゆさぶりのある授業
→概念を深く理解

テストは穴埋めや一問一答
→深い理解よりも暗記重視

ゆがんだ学習観の強化
→目指す姿との乖離

「味見」のポイント

- 目指す姿「まぁ、一人前だな！」を決める

※想定するゴールの使用場面によって変化する

- 欲張らない
- 目を瞑る勇気をもつ
- 日頃から
- タイミング重視

おわりに

- 「評価すること」は教員の技術である
- 「評価すること」はどちらも「良くする」ことである
- 「評価すること」はどちらも楽しい、嬉しいことである
- 「味見」してみませんか？

参考資料

石井英真 (2020).『授業作りの深め方―「よい授業」をデザインするための5つのツボ』ミネルヴァ書房

石井英真・鈴木秀幸 (2021).『ヤマ場をおさえる学習評価 小学校』図書文化社

国立教育政策研究所 (2020a).『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料 小学校外国語・外国語活動』https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r020326_pri_gaikokg.pdf

国立教育政策研究所 (2020b).『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料 中学校外国語』https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r020326_mid_gaikokg.pdf

中嶋洋一 (2011).『バックワード・デザインによる「指導案改善」研修のすすめ　:本気で、今の授業を変えたい人へ』http://www.e-prosjp.com/report/view/40